

第2回 補助26号線沿道地区 街づくり懇談会の開催概要（続き）

アンケートの意見（要旨）

街づくりアドバイザーからのコメント

●沿道街づくりについて

- ・どのような地区にしたいのか、区の街づくりのビジョンが知りたい。
- ・この街の魅力である閑静な低層住宅地を残すため、高さ制限は絶対に緩めないでください。

●補助26号線の整備について

- ・模型、VR（ヴァーチャルリアリティ）、CG（コンピュータグラフィックス）などを用いて、具体的な街（道路）のイメージを提示してほしい。

●街づくり懇談会について

- ・具体的な意見交換ができる良かった。
- ・街づくり懇談会で発言した意見や希望が、きちんと東京都に伝わるのか。

街づくりアドバイザー

寺内義典 教授
(国士館大学)

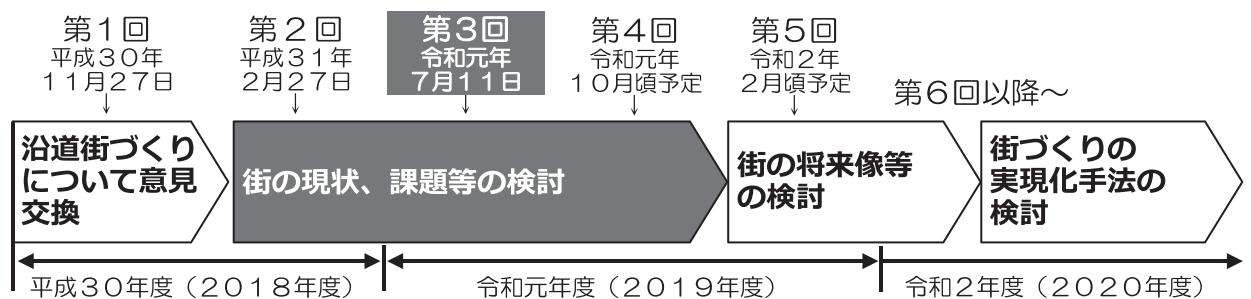


今回、地域の魅力や課題について具体的な場所を確認しながら議論できたことは、大きな成果だと思います。

道路整備に対しては、ご自身の身近な問題としてご不安やご不満をお持ちの方が多く、東京都や区からの説明がまだ必要であると実感しました。

今後も、街づくり懇談会の場で情報を共有し、議論を深めていくことになります。街づくりは、多くの方にご意見を出し合っていただく事が大事ですので、地域の方同士でお説明いただき、ご参加いただければと思います。

『補助26号線沿道地区街づくり懇談会』の進め方イメージ



●これまで開催した「補助26号線沿道地区街づくり懇談会」の資料や「街づくりニュース」は、世田谷区のホームページからご覧いただけます。

[補助26号線 街づくり](#)



●北沢タウンホール11階 北沢総合支所街づくり課にお越しいただければ、ご提供もいたします。

<お問い合わせ先>

世田谷区
北沢総合支所街づくり課

担当：岡崎、北島、伊藤、高安、小川
電話：03-5478-8073 FAX：03-5478-8019

目黒区
都市整備部都市整備課

担当：鎌瀧、日下
電話：03-5722-9714 FAX：03-5722-9239

補助26号線 沿道地区 街づくりニュース 第3号

令和元年6月

発行：世田谷区北沢総合支所街づくり課
目黒区都市整備部都市整備課

日頃から、世田谷区及び目黒区の区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

皆様がお住まいの地域では、東京都による都市計画道路幹線街路補助線街路第26号線（以下「補助26号線」といいます。）の整備を契機に、沿道の街並みが変わることが予想されます。そこで、両区では、地域の皆様と沿道の街の将来像を考えていくため、平成30年11月からこれまでに、「補助26号線沿道地区街づくり懇談会」を2回開催してきました。

この度、「第3回補助26号線沿道地区街づくり懇談会」を開催することになりましたので、是非ご参加ください。

この「街づくりニュース」は、補助26号線沿道地区（三角橋交差点～淡島通りの区間で、都市計画道路計画線からおおむね30mの範囲）にお住まいの方と土地や建物を所有する方のほか、個別にご希望いただいた方に、配布・郵送しています。

第3回 補助26号線沿道地区 街づくり懇談会 を開催します。

■日時 令和元年 7/11(木)
18:30～20:30（開場18:00）

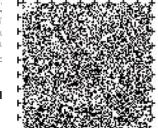
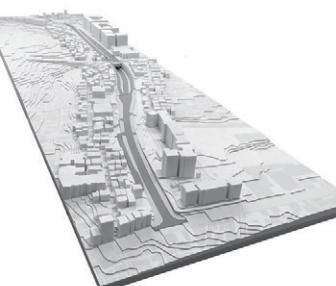
■会場

北沢タウンホール12階 スカイサロン
(世田谷区北沢2-8-18)



■街づくり懇談会の内容

前回の街づくり懇談会のご意見やご質問を振り返るとともに、補助26号線沿道地区の模型（縮尺250分の1）をご覧いただきながら意見交換を行う予定です。



第2回 補助26号線沿道地区 街づくり懇談会の開催概要

【日 時】平成31年2月27日（水） 19:00～20:30

【会 場】北沢タウンホール12階 スカイサロン

【参加者】28人

●第1回街づくり懇談会の振り返り

区から、平成30年11月27日に開催した第1回街づくり懇談会での意見交換やアンケートの意見（要旨）を説明しました。

また、第1回街づくり懇談会でいただいたご意見やご質問について、東京都からの回答の紹介と、区からの回答を行いました。

●意見交換

意見交換では、参加者の皆様に、お住まいの地域（京王井の頭線の北側・南側）によって4つのテーブルに分かれていいただき、各テーブルで、「街の魅力や課題」をテーマにお話いただきました。

各テーブルでは、補助26号線の道路計画線の位置を示した図面に、各自のご意見やご質問をご記入いただいた「付せん紙」を貼り、意見交換を行なながら整理しました。

最後に、各テーブルで出されたご意見やご質問を、全体で発表し、参加者全員で共有しました。



意見交換における主なご意見・ご質問

◎ 魅力 □ 課題 • その他

●沿道街づくりについて

◎商店街より住宅地のままにしてほしい。
◎商業地としても、立地的価値が高いと感じている。

□現状より静かに保たれるようにしてほしい。
□日用品の買い物ができる店が必要である。
□子どもやお年寄りにも住みよい街にしたい。
• 高さ制限を緩めないで、今の環境を維持する。
• 用途地域の変更をして、高さ制限を緩和してほしい。
• 道路の規模が大きすぎて想像できない。
• 防災街づくりをめざして行きたい。

●道路整備について

◎緊急車両が入れるようになるのは良い。
□交通量が増えることにより、環境の悪化が心配である。
□学校もあるため、街路樹をたくさん植え、道路を緑で覆ってほしい。
□消防車等が横断するのに補助26号線で遠回りになるのではないか。

□道路整備後も自然環境を維持する。
• 住み慣れた土地で暮らし続けたい。
• 工事を行うときが心配である。

●地域の現状について

◎車の通り抜けが少なく、静かで歩き易い街である。
◎陽当たりが良く、緑の多い低層住宅街である。
◎自然も多く残っていて空気も良い。
◎近くにコンビニ等があり、便利である。
◎大学等、公共性の高い場所が多い。
□道路が狭く、防災について心配である。
□狭い道路を多くの車や自転車が走り、危険である。
□年配者にとっては坂などがありどうすればよいか。
□高低差があるため、水害が心配である。
□谷地のところで延焼が心配である。

●街づくり懇談会について

• 街づくり懇談会に来ることができない人の意見も聞くべきである。

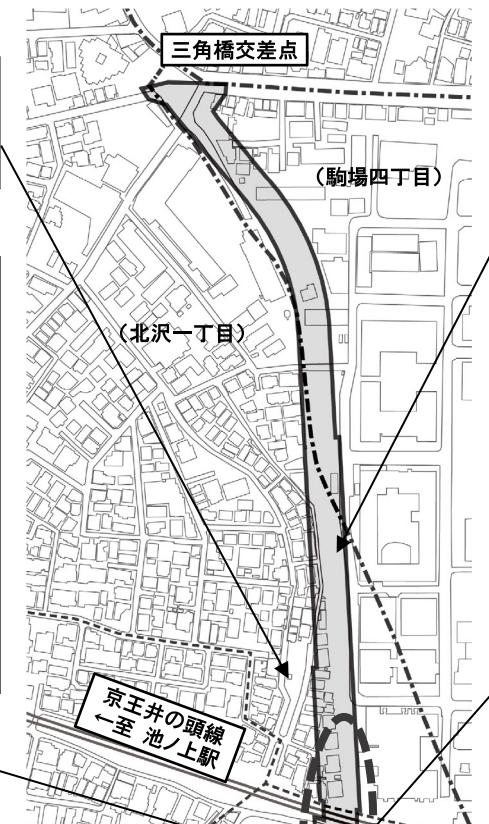
●具体的な場所に関するご意見・ご質問について

北沢一丁目公園

• 公園を大きくしてほしい。

線路南側の国有地

□現在使われていないが、今後活用されていくのか。
• 引越しが必要な住民のための代替住宅用地に活用できないか。
• 図書館にするはどうか。
• 火災の緩衝帯としてはどうか。

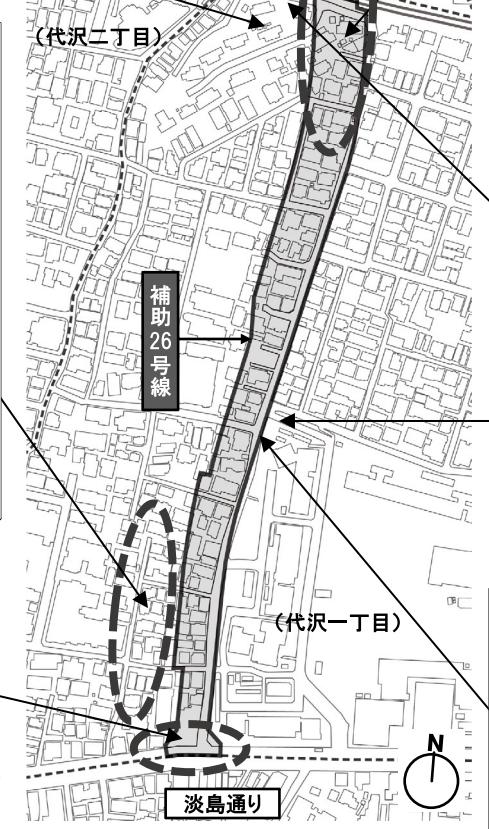


補助26号線西側淡島通り付近

□道路が狭く、移動が不便。救急車などが入れるのかも心配である。
□道路整備後、淡島通りへのアクセスが不便になる街区がある。
□区道から補助26号線、淡島通りへ抜けるルートが不可欠である。

淡島通り交差点付近

□歴史的に急勾配であるため緩くしてほしい。



東京大学西側の崖地

◎崖地の景観が気に入っている。(桜が咲く、ウグイスがいる等)

□崖地の景観が今後変わってしまうことを不満に感じている。

新たな道路の整備により堀割形状となることが予定されている部分

□掘割道路の上空を横断するための「渡し」が必要なのではないか。

□高低差があるため、エレベーターがあるとよい。

• 掘割道路の上部に蓋をかけて、魅力ある公園にするのはどうか。

線路南側の道路

□道路が狭く、消防車が通れない。

補助26号線から富士中学校への通学路

□歩行者の安全が確保されるのか気になる。

都営代沢一丁目アパート付近

□道路整備後も、副道がない箇所はそのまま横断できるようにしてほしい。

『第2回 補助26号線沿道地区 街づくり懇談会の開催概要』は、裏面に続きます。👉